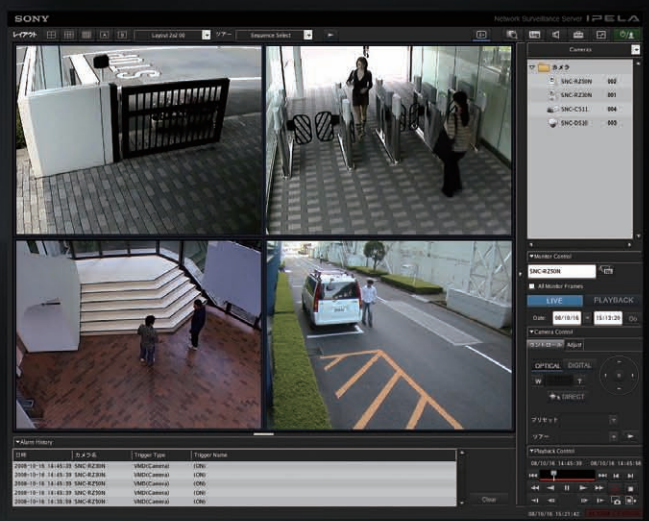
SONY
make.believe

2010.9

ネットワークカメラレコーダー
NSR-1000シリーズ

ネットワークカメラレコーディングソフトウェア
“RealShot Manager Advanced”
IMZ-NS100シリーズ

アナログカメラにも対応した
ハイブリッドレコーダー、登場



IPELA

IPビデオモニタリングのホームページ
sony.jp/snc/

●掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません。

NSR-1000シリーズは、LAN経由で接続されたネットワークカメラの映像を、内蔵の大容量ハードディスクに記録するハードディスクレコーダーです。16台までのアナログカメラと直接接続可能なハイブリッドレコーダーNSR-1050H/01をラインアップにそろえ、既設のアナログ監視カメラシステムにも容易に導入いただけるようになりました。
RealShot Manager Advanced IMZ-NSシリーズは、ネットワークカメラの映像を専用のハードウェアを使わずにPCのハードディスクに記録する、ソフトウェアタイプのネットワークカメラレコーダーです。

NSR-1000シリーズ

ネットワークカメラレコーダー
NSR-1200/04
希望小売価格1,365,000円(税抜価格1,300,000円)

- 4TB(1TB×4) のHDD搭載
- オプションのアナログビデオ入力ボード(16ch) に対応

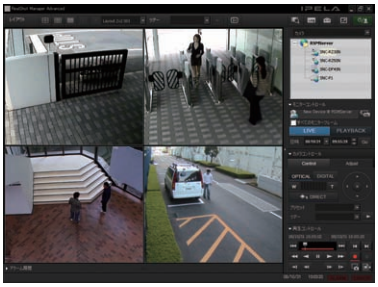
ネットワークカメラレコーダー
NSR-1100/02
希望小売価格997,500円(税抜価格950,000円)

- 2TB(1TB×2) のHDD搭載
- オプションのアナログビデオ入力ボード(16ch) に対応

ネットワークカメラレコーダー
NSR-1050H/01
希望小売価格840,000円(税抜き価格800,000円)

- 1TB(1TB×1) のHDD搭載
- アナログビデオ入力ボード(16ch) を標準装備

IMZ-NSシリーズ



ネットワークカメラレコーディングソフトウェア
RealShot Manager Advanced

IMZ-NS104
カメラ4台対応ライセンス
希望小売価格189,000円(税抜価格180,000円)

IMZ-NS109
カメラ9台対応ライセンス
希望小売価格357,000円(税抜価格340,000円)

IMZ-NS116
カメラ16台対応ライセンス
希望小売価格451,500円(税抜価格430,000円)

IMZ-NS132
カメラ32台対応ライセンス
希望小売価格672,000円(税抜価格640,000円)

主な特長

NSR：NSR-1000シリーズ　IMZ：IMZ-NSシリーズ

ハイブリッド記録 NSR

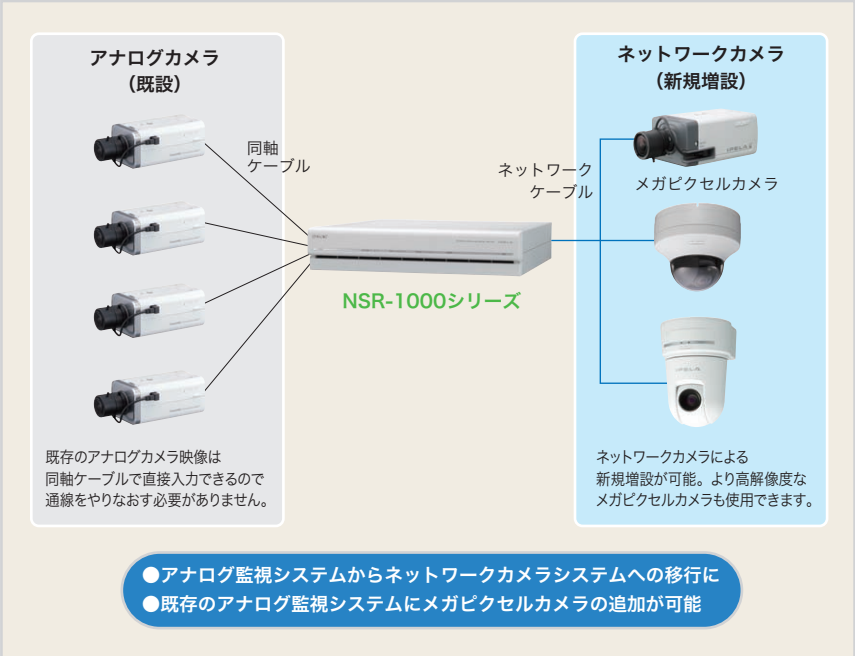
アナログカメラとネットワークカメラの混在が可能

NSR-1000シリーズはアナログカメラ、ネットワークカメラの双方に対応可能なため、既存のアナログカメラを生かしつつ、新規増設分にはネットワークカメラを利用することができます。
アナログ監視システムからネットワークカメラシステムへ、シームレスに移行できます。

メガピクセルカメラとの組み合わせ

屋内外の一般的な監視用途には既設のアナログカメラを利用し、入口部分は高解像度なメガピクセルネットワークカメラを使って人物の顔をはっきりと捉えるなど、従来にはない、アナログカメラとネットワークカメラの組み合わせによる多彩な運用が可能です。

※ メガピクセルカメラの登録台数には制限があります。
詳しくは「主な仕様」をご覧ください。



高画質・高精細な画像表示

NSR

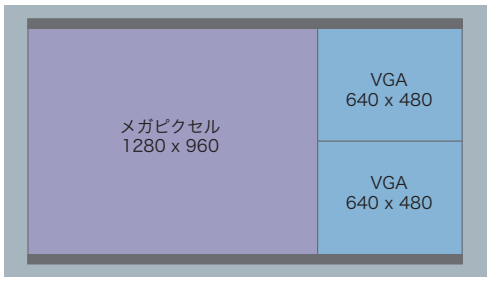
フルHD解像度(1920×1080ピクセル)での映像表示

NSR-1000シリーズはHDMI端子を標準装備し、1920×1080ピクセルのフルHD解像度で映像を表示できます。
1280×960ピクセルの解像度を持つメガピクセルカメラの映像や、VGA解像度のカメラ6台分の映像をほぼ実解像度で表示することができるので、従来にはない高精細な映像監視が可能です。

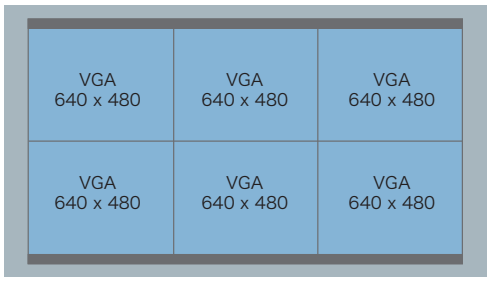
16分割表示でも高フレームレートでの動画表示を実現

NSR-1000シリーズは動画表示能力も大幅に向上。16分割表示を行った場合、従来のネットワークカメラ用レコーダーでは各カメラの映像を毎秒数フレーム程度しか表示できない場合がほとんどでした。しかし、CPU能力の大幅な向上により、例えばNSR-1200/04であれば16分割表示の場合でも各カメラの映像を約20フレーム/秒で表示することができます。アナログレコーダーと遜色ない動画表示を実現します。

※ MPEG-4、VGA、16分割で解像度1920×1080ピクセルのディスプレイに出力した場合。
動画表示能力はレコーダーの機種により異なります。



メガピクセルカメラ1台＋VGAカメラ2台の映像を表示



VGAカメラ6台の映像を表示

大容量

NSR

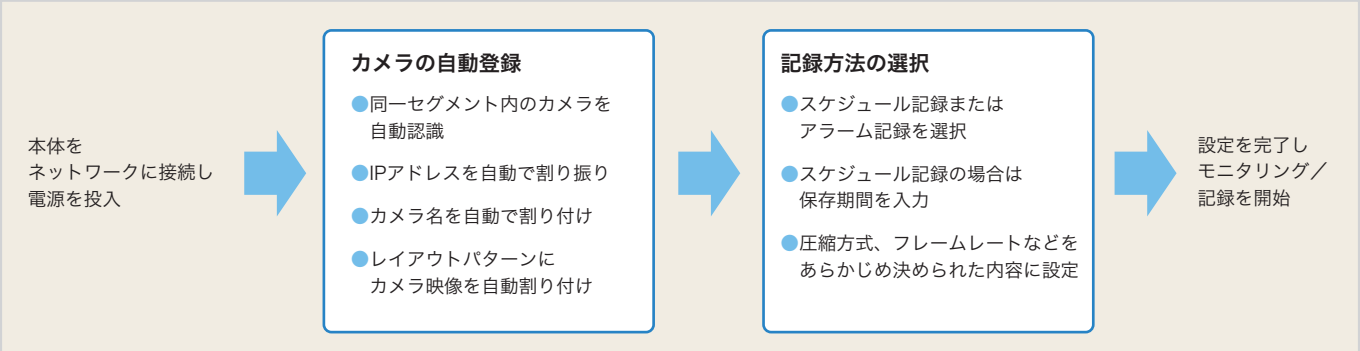
内蔵HDDに加え、別売の拡張ストレージユニットNSRE-S200/04を7台まで増設することで、データ記録容量を最大21.7TB*1まで拡張できます。例えばNSR-1200/04を最大容量まで拡張した場合、カメラ16台、1fps（VGA、JPEG 標準画質）、1日16時間の記録で約2年以上の記録保存が可能です*2。NSRE-S200/04は4TB*3のハードディスクを内蔵。接続インターフェースにSerial Attached SCSIを採用し、高速なデータ転送が可能なほか、RAID 5による高信頼性を実現しています。

*1 NSR-1200/04の場合。NSR-1100/02では20.8TB、NSR-1050H/01では19.9TBまで拡張することができます。
*2 ネットワークカメラはSNC-RZ50Nを使用し、画質はLEVEL5に設定。
*3 データ記録容量は約2,793GB

簡単設定

NSR IMZ

カメラのIPアドレス設定、登録、モニタリング画面へのカメラの割付など、ネットワークカメラ特有の設定を自動化しました。また記録設定についても、あらかじめ決められた内容であれば、データ保存期間を入力するだけで設定が完了します。
アナログ監視カメラシステムに比べ煩雑だった各種設定がわずか2ステップで済み、管理者の負担を大きく軽減します。もちろん、あとから設定内容を変更したり、はじめから手動で各種設定を行うことも可能です。



主な機能

モニタリング機能

NSR IMZ

わかりやすいメインGUIによる簡単操作

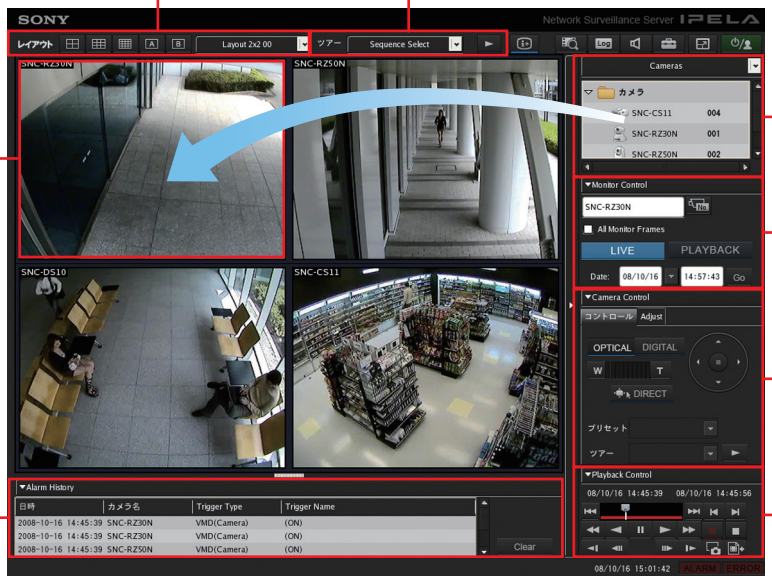
カメラをモニターフレームにドラッグ＆ドロップするだけで映像を切り換えるなど、直観的でわかりやすいGUIにより映像監視に必要な各種操作が行えます。

「レイアウト」ツールバー
分割表示画面やオリジナルレイアウト画面への切り換えを行います。

「ツアー」ツールバー
表示されるレイアウトを一定時間で自動的に切り換えるレイアウトツアーの操作を行います。

「カメラ」ペイン
ツリーからカメラを選択し、モニターフレームにドラッグ＆ドロップすることにより画像を表示させるカメラを選択できます。

モニターフレーム
各カメラの映像のほか、カメラ名、動作状態(記録中／再生中など)を表示します。



「モニターコントロール」ペイン
ライブ画像と記録画像の切り換えを行います。また、日時入力による映像検索ができます。
(6ページをご覧ください。)

「カメラコントロール」ペイン
カメラに対し、パン・チルト・ズームやプリセットなどの操作を行います。

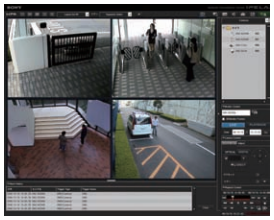
「アラーム履歴」ペイン
アラームが発生したときの履歴が一覧表示されます。アラーム履歴からの映像検索もできます。
(6ページをご覧ください。)

「再生コントロール」ペイン
記録画像を再生するときに使用します。
記録画像のエクスポート操作もできます。

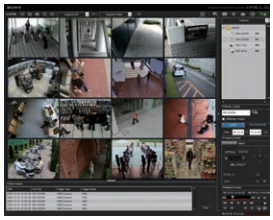
多彩な表示機能

■分割表示

最大64分割(8×8) での画面表示が可能です。



2×2



4×4

分割画面例

■単画面表示

分割画面内の見たい画面をダブルクリックすることで、単画面表示に切り換えることができます。もう一度画面内をダブルクリックすると元の分割画面に戻ります。

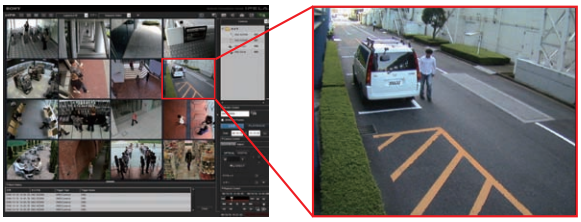
見たい画面をダブルクリックすることで単画面に切り換わります。

もう一度ダブルクリックすると元の分割画面に戻ります。

■デュアルモニター構成

2系統のモニター出力を装備し、モニター2を分割画面またはホットスポット画面として使用するデュアルモニター構成ができます。

※ モニター2を分割画面にできるのはIMZ-NSシリーズのみ。
NSR-1000シリーズのモニター2は、ホットスポット画面専用となります。

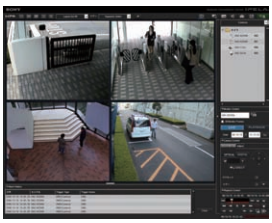


モニター1　　モニター2(ホットスポット画面)

※ モニター2を分割画面で使う場合は最大16分割まで可能です。

■フルスクリーン表示

各種メニューボタンやコントロールペインを非表示にし、映像のみのフルスクリーン表示にすることができます。



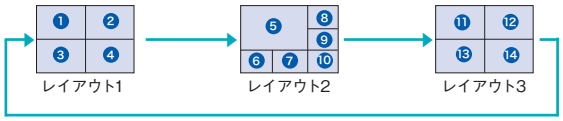
通常画面

フルスクリーン表示

モニタリングに便利なその他の機能

■レイアウト自動切り換え

表示されるレイアウトを一定時間で自動的に切り換えるレイアウトツアー（自動切換）が可能。



レイアウト自動切り換えの使用例

■音声モニタリング

カメラに接続されたマイク音声のモニタリングができます。
音声はHDMI端子または背面の音声出力端子から出力されます。

※ HDMI端子と音声出力端子からの音声同時出力はできません。
※ マイクは別売です。

■ダイレクトPTZ

画面右側の「カメラコントロール」ペインを操作することにより、ネットワークカメラのパン・チルト・ズーム操作ができます。また、「ダイレクトPTZ」と呼ばれる直感的な操作によってもカメラコントロールを行うことができます。

「ダイレクトPTZ」による操作：
画面内の見たい範囲をマウスで直接ドラッグすることにより
その部分が拡大表示されます。

オリジナルレイアウト作成機能

NSR IMZ

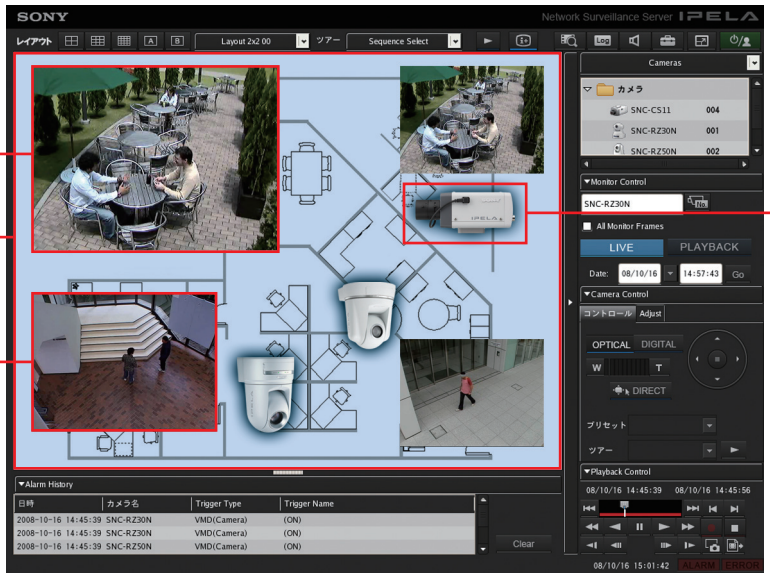
地図や見取り図を使ったオリジナルレイアウトの作成が可能

レイアウトエディターを使用して簡単にオリジナルの画面レイアウトを作成することができます。地図や見取り図などを使った背景上の任意の場所にモニターフレームを設定することがきるほか、カメラなどの画像をアイコンとして画面上に配置することもできます。

ホットスポットモニター
モニターフレームをホットスポットモニターに指定することもできます。

背景
背景にはJPEGまたはビットマップの画像を貼り付けることができます。

モニターフレーム
画面内の任意の位置にモニターフレームを設定できます。



アイコン画像
カメラの画像やボタンなどをアイコンとして画面内に配置できます。
アイコンを選択した場合の動作を設定することにより、選択したカメラの映像をホットスポットモニターに表示することもできます。

複数レイアウトの組み合わせ

レイアウト上に配置した画像やモニターフレームを選択した場合に、別のレイアウトで表示させたり、特定カメラの映像を表示させたりすることができます。この機能を利用することによって、例えば建物の立面図を表示しておき、その1階部分を選択すると1階の平面図を背景にしたカメラレイアウトを表示するといったことが可能です。

利用例：
立面図の各階部分に各階平面図への表示切換を設定。
例えば立面図内の1階平面図を選択すると1階平面図が表示されモニタリングができます。

記録機能

NSR IMZ

多彩な記録モードを搭載

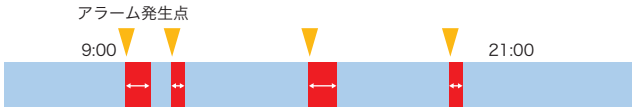
アラーム記録、スケジュール記録など多彩な記録モードを搭載。また、スケジュール記録時にアラーム発生点をマーキングすることができます。店舗入口など、スケジュールによる確実な映像記録と動体検知による検索性の両方を求められる場合などに利用できます。記録設定はカメラごとに行うことが可能です。

■マニュアル記録：

手動操作により任意のタイミングで映像を記録します。

■アラーム記録／イベント記録：

動体検知やセンサー入力などのアラームをトリガーにして映像を記録します。プリアラーム記録も設定できます。アラーム記録とイベント記録の記録動作自体は同じですが、アラームの方が重要度が高く、イベントに設定した場合は赤枠表示をせず、アラーム履歴も残りません。



■スケジュール記録：

あらかじめ設定したスケジュールに基づき決められた時間帯のみ映像を記録します。

（例：9:00から21:00まで映像を記録）

■スケジュール記録時におけるアラームのマーキング：

スケジュール記録時に動体検知やセンサー入力があった場合、アラーム発生時刻をマーキングすることができます。再生時に重要なシーンの検索が迅速に行えます。

（例：9:00から21:00まで映像を記録）

音声記録が可能

ネットワークカメラにマイク（別売）を接続すれば、音声も記録することができます。

検索・再生機能

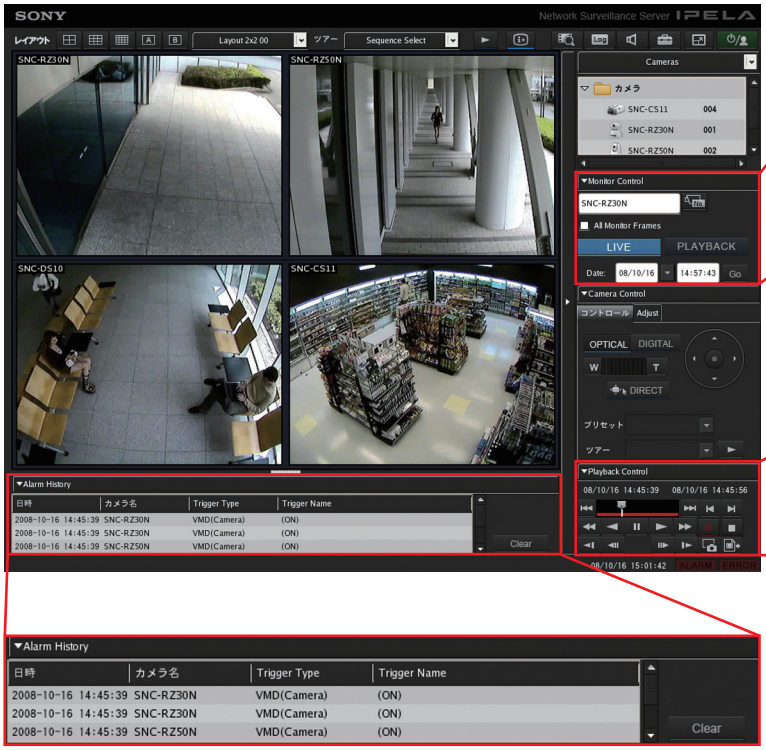
NSR IMZ

メインGUIからの簡単な操作で検索･再生が可能なほか、専用の検索画面からさまざまな検索条件を指定して、高度な映像検索を行うこともできます。

メインGUIからの検索・再生

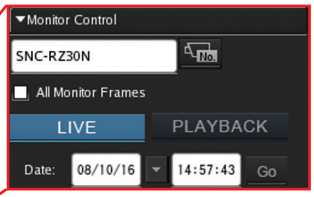
簡単な操作でモニタリング画面上からのシームレスな検索・再生ができます。モニタリング画面上にライブ映像と再生映像の混在ができるので、モニタリングを継続しながらの検索・再生に便利です。クイック再生とアラーム履歴サーチの2つの方法があります。

メインGUI



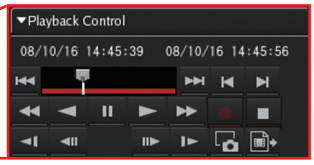
アラーム履歴サーチ

「アラーム履歴」ペインに表示されたアラームリストから再生したい映像を選択することによりスムーズな検索・再生ができます。



クイック再生

検索･再生したいカメラを選択した後、「モニターコントロール」ペインのPLAYBACKボタンをクリックすると、再生画面に切り替わります。また、再生したい日時を直接入力することにより見たい映像をすばやく検索、再生できます。複数のカメラを選択しての同時再生も可能です。



「再生コントロール」ペイン

映像再生時の各種操作を行います。

・再生（正・逆）
・早送り／巻き戻し
・スロー再生／コマ送り（正・逆）
・アラームジャンプ、レコードジャンプ
・静止画／動画エクスポートなど

※MPEG-4映像の逆再生は1フレームのみの再生になります。

専用検索画面からの検索・再生

メインGUI上で検索アイコンを選ぶと、専用検索画面が開きます。
専用検索画面では、ノーマル検索とオブジェクト検索の2つの方法で検索・再生が可能です。

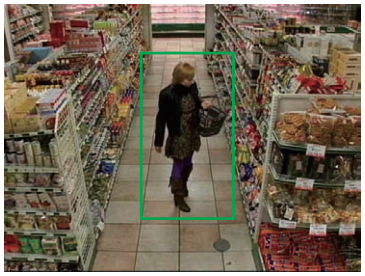
■ノーマル検索

記録済みの映像に対し、カメラ名、日時範囲、記録タイプ（マニュアル／スケジュール／アラーム／イベント）を設定し検索を行います。

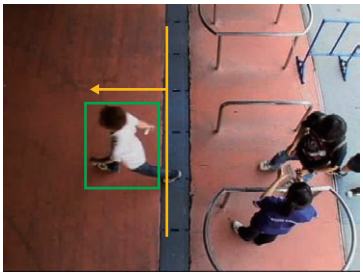
■オブジェクト検索

既に記録された映像に対し、動体検知などを使って映像の検索ができます。動体検知による検索を行うポストVMD検索と、DEPAによるアラーム検知を行うVMF検索があります。記録済みの映像に対し、検知範囲や検知条件を変えて検索を行うことができる便利な機能です。

※ VMF検索を行う場合は映像データと同時にあらかじめメタデータが記録されている必要があります。
DEPAについては8ページを参照ください。

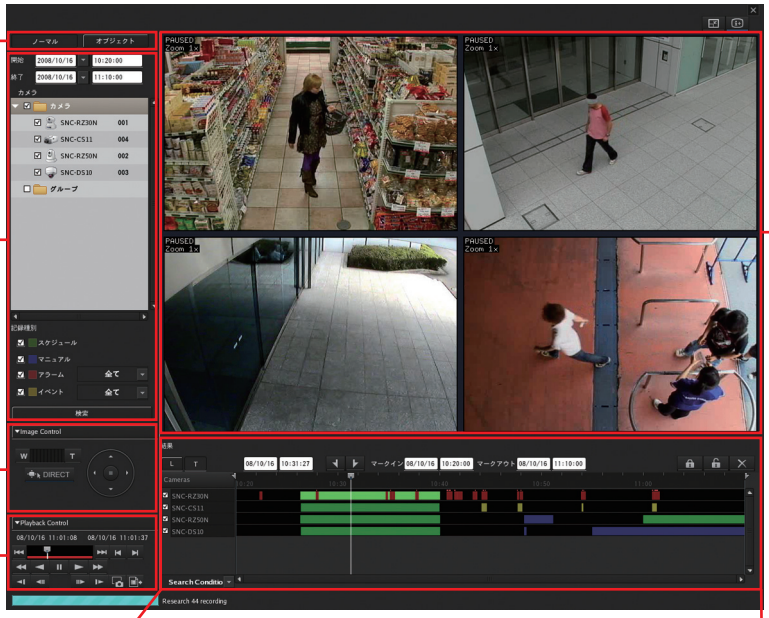


ポストVMD検索
記録済みの映像に対して動体検知による検索を行います。



VMF検索
記録済みの映像に対してDEPAによる検索を行います。画面上に設定したラインを一定方向に通過した人や物のみを検索するなど、より高度な検索が可能です。

専用検索画面



切り換えタブ
ノーマル検索とオブジェクト検索を切り換えます。

「検索」ペイン
カメラ名、日時範囲、記録タイプなどの検索条件を指定します。
オブジェクト検索の場合には動体検知やDEPAの設定を行います。

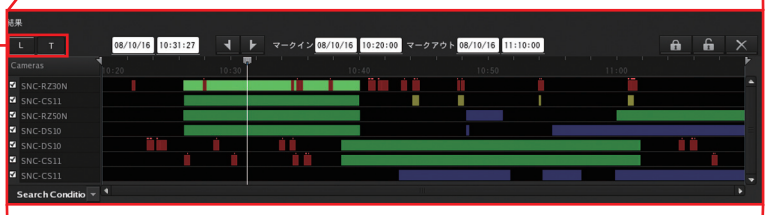
「画像コントロール」ペイン
再生映像に対し、デジタルズームの操作を行うことができます。

「再生コントロール」ペイン
再生、早送り、巻き戻しなど映像再生時の各種操作を行います。

映像表示エリア
再生映像を表示します。
複数カメラを選択した場合は分割画面による同時再生もできます。

検索結果表示エリア
検索結果を表示します。直観的なタイムライン表示と一覧によるリスト表示のいずれかを選択できます。また、指定したファイルの保護／保護解除、削除もできます。

表示切り換えボタン
タイムライン表示とリスト表示の切り換えを行います。



タイムライン表示
検索結果はタイムライン上に記録の種類ごとに色分けして表示され、タイムライン上をクリックすると映像が再生されます。
マークイン、マークアウトを指定して映像をエクスポートすることもできます。

リスト表示
検索結果は一覧としてリスト表示されます。一覧表示されたリストをクリックすることで映像を再生できます。

画像処理による高度なアラーム検知・検索機能

NSR IMZ

DEPA(ディーパ)によるアラーム検知・検索機能

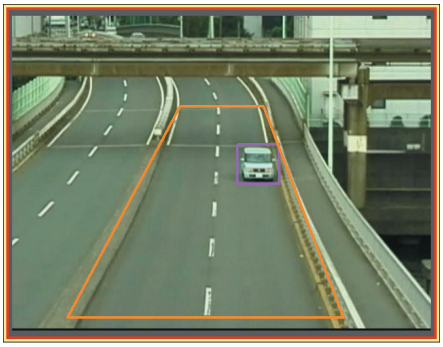
DEPAと呼ばれる新技術を採用し、単に動体を検知するだけでなく、画面上に設定したライン上を人や車が右から左へ移動した場合にアラームを発生するなど、より高度なアラーム検知が可能になりました。また、あらかじめメタデータを記録しておけば、記録済みの映像データに対し条件検出フィルターを適用し、検索処理を行うことも可能です。本機能を利用することにより、監視時におけるオペレーターの負荷軽減や映像検索の効率化が実現できます。DEPAの詳細は9ページをご覧ください。

※ DEPAによるアラーム検知・検索機能はネットワークカメラがDEPAに対応している場合のみ有効です。また、カメラによっては不動体検知に対応していない機種があります。

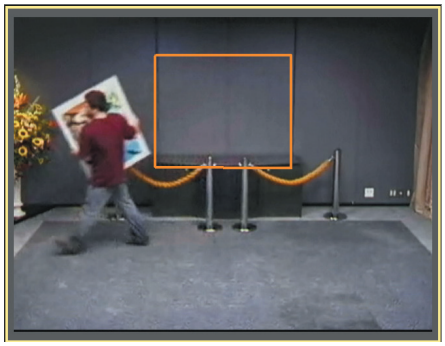
※ 検知・検索の精度は撮影する被写体や天候、背景の状況などによって変動します。事前に実際の現場環境で精度の確認をされることをお勧めします。

画像処理によるアラーム検知の利用例

侵入禁止領域への侵入検知



放置車両の検知



盗難検知

<ご注意>本機能は監視時におけるオペレーターの負荷軽減や、映像検索時の効率化を目的とした機能であり、100%の検知精度を保証するものではありません。
また、本製品の利用にあたっては、検知・記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

6種類の条件検出フィルターを用意

アラーム検出条件を設定する条件検出フィルターは計6種類を用意。複数のフィルターを組み合わせてアラーム検出条件を設定することも可能で、最大3つまでフィルターを組み合わせることができます。

※ 動体検知用フィルターと不動体検知用フィルターを組み合わせてアラーム検出条件を設定することはできません。

※ 検知エリア内で一定時間人や物体が停止した場合、動体検知が外れることがあります。

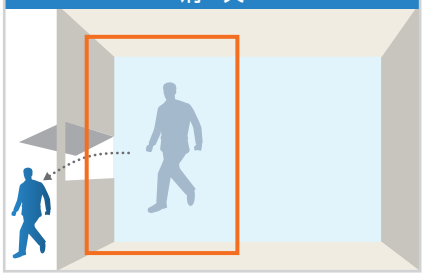
動体検知用フィルター

不動体検知用フィルター

出　現

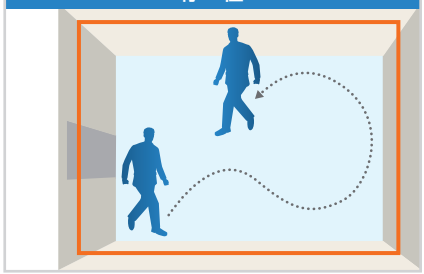
アラーム検知条件*に合致する人や物体が検知エリア内に出現したことを検知します。

消　失



アラーム検知条件*に合致する人や物体が検知エリアから消失したことを検知します。

存　在

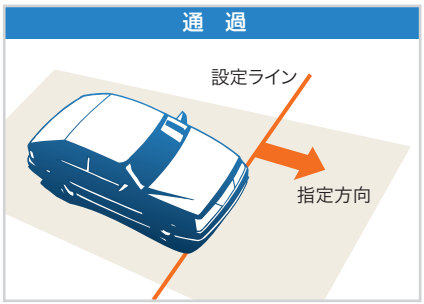


検知エリアにおいてアラーム検知条件*に合致する人や物体が指定時間動き続けた場合に検知します。

数　量

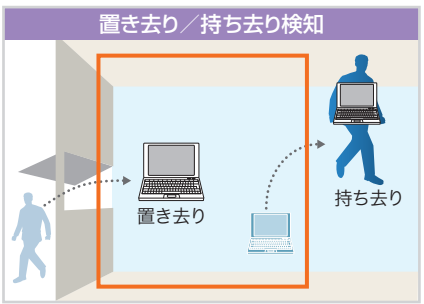
検知エリアにおいてアラーム検知条件*に合致する人や物体の数が指定数を越えた場合に検知します。
このとき、人や物体は動き続けている必要があります。

通　過



アラーム検知条件*に合致する人や物体が画面内に設定されたラインを指定方向に通過した場合に検知します。

置き去り／持ち去り検知



置き去り検知： 検知エリアにおいてアラーム検知条件*に合致する物体が一定時間同じ場所に留まっている場合に検知します。

持ち去り検知： 検知エリアからアラーム検知条件*に合致する物体が持ち去られて一定時間以上経過した場合に検知します。

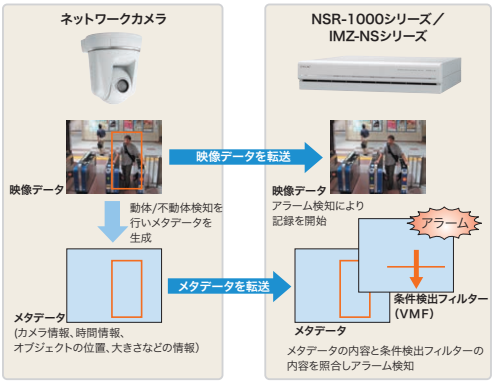
＊アラーム検知条件として設定可能な項目

- 検知する物体の最大／最小サイズ
- 検知する物体の速度(通過、出現、消失の場合)
- 検知する物体が通過する方向(通過の場合)
- 検知する物体の検知時間(存在、置き去り／持ち去り検知の場合)
- 検知する物体の数量カウント(数量の場合)

DEPA(ディーパ)：Distributed Enhanced Processing Architectureとは

従来の画像処理システムでは、カメラは映像を送信するだけで、画像処理の全てを専用のソフトウェアまたは画像処理装置で行っていました。これに対しDEPAではカメラとレコーダーの間で協調して分散処理を行います。カメラ側では映像データと同時にカメラ情報、時間情報および大きさや位置などのオブジェクト情報のメタデータを生成、映像データとともにレコーダー側に送信します。レコーダー側では受け取ったメタデータ情報をVMF（Video Motion Filter）と呼ばれる条件検出フィルターと照合し、あらかじめVMFで設定した条件と合致した場合にアラームを発生します。分散処理方式を採用することで、従来型の画像処理システムに比べシンプルかつ拡張性に富んだシステム構成が可能になりました。

DEPAの概念図

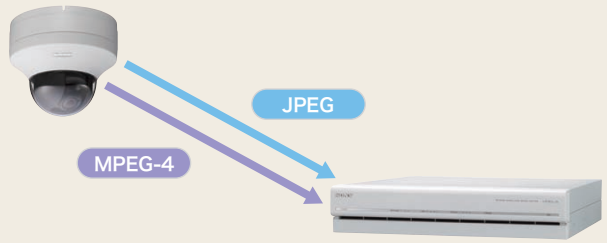


その他の機能

デュアルストリーム機能に対応 NSR IMZ

デュアルストリーム機能とは、1台のネットワークカメラからJPEG方式、MPEG-4方式の映像を同時に送信する機能です。NSR-1000シリーズおよびIMZ-NSシリーズはデュアルストリーム機能に対応しているので、例えばモニタリング映像は動きを重視しMPEG-4 30fpsで、映像記録は静止画の画質を重視しJPEG 1fpsで運用することなどができます。

※ ネットワークカメラがデュアルストリーム機能に対応している場合のみ有効です。



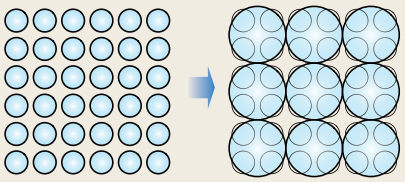
【運用例】
モニタリング：MPEG-4 30fpsの動画で全体の動きを把握
映像記録：JPEG 1fpsで高精細な静止画として記録
※カメラごとに設定ができるため様々な運用が可能

ライトファンネル機能に対応 NSR IMZ

ライトファンネル機能は、メガピクセルネットワークカメラのCCD素子内で4つの画素信号を加算し、擬似的に1つの画素として出力することで、感度を通常の約4倍に向上させる機能です。NSR-1000シリーズおよびIMZ-NSシリーズはライトファンネル機能にも対応。
低照度環境下でも高感度な映像記録が可能です。

※ ネットワークカメラがライトファンネル機能に対応している場合のみ有効です。また、画像サイズを1280×960ピクセルに設定した場合、ライトファンネル機能がONになると画像サイズは640×480ピクセルになります。

ライトファンネル機能のイメージ



ライトファンネル　OFF

ライトファンネル　ON
感度：約４倍

CCD 素子内で
４つの画素信号を加算し、
擬似的に１つの画素
として扱うことで
集光面積を広げ、
感度を向上させます。

ユーザー管理機能 NSR IMZ

システムの運用を支援する多彩なユーザー管理機能を搭載しています。

■5段階のユーザー管理
システムの設定変更が可能な「管理者（Administrator）」からモニタリング画面を見ることのみが可能な「閲覧者」まであらかじめ用意された5段階のユーザー設定が可能。

■カスタムユーザーの登録
ユーザーごとに各種設定変更や操作の権限を詳細に割り当てるカスタム設定ができます。

■カメラアクセス権の設定
ユーザーごとにアクセスできるカメラ、アクセスできないカメラを設定できます。
サーバー単位でアクセスの可否を設定することもできます。

■セントラルサーバーマネジメント
複数台のNSR-1000シリーズやIMZ-NSシリーズを運用する場合に便利なセントラルサーバーマネジメント機能を搭載。マスターサーバーに設定したNSR-1000シリーズもしくはIMZ-NSシリーズのユーザー設定を複数のNSR-1000シリーズ／IMZ-NSシリーズで共有できます。

動体検知機能 NSR IMZ

侵入者などの検知に便利な動体検知機能を搭載し、人や車など、画面内の動体を検知することができます。

映像記録の書き出し NSR

CD-R、DVD-RおよびUSBメモリーなどに記録映像を書き出すことができます。

※ 書き出された映像を再生するためには「Media File Player」と呼ばれる専用ソフトウェアが必要です。記録映像書き出しの際、「Media File Player」を一緒に書き出すことができます。

プライバシーマスキング機能 NSR IMZ

画面内の特定部分を塗りつぶしなどで覆い隠し、マスキングすることができます。マスキングはパン・チルト・ズームなどのカメラ動作にも追従します。プライバシー保護などに適しています。

他社製ネットワークカメラをサポート NSR IMZ

ソニー製ネットワークカメラ／カメラサーバーのほかに、他社製ネットワークカメラもサポート。詳細は弊社ホームページをご覧ください。

※ 他社製ネットワークカメラをご利用の場合には、一部機能が制限される場合があります。

ネットワークカメラレコーダー

NSR-1000シリーズの主な仕様

		NSR-1050H/01	NSR-1100/02	NSR-1200/04
記録部				
カメラ接続台数(ネットワークカメラ+アナログカメラ)		最大20台(うちHD/メガピクセルカメラは16台まで*1)	最大32台(うちHD/メガピクセルカメラは16台まで*1)	最大64台(うちHD/メガピクセルカメラは16台まで*1)
映像記録方式	ネットワークカメラ	H.264*2*3/MPEG-4/JPEG		
	アナログカメラ	MPEG-4*4	MPEG-4*4(別売のNSBK-A16が必要)	
最大記録レート*5(ネットワークカメラ+アナログカメラ)		120fps:VGA(640×480)、JPEG時	240fps:VGA(640×480)、JPEG時	480fps:VGA(640×480)、JPEG時
内蔵ハードディスクドライブ	物理容量*6	1TB(1TB×1)	2TB(1TB×2)	4TB(1TB×4)
	インターフェース	Serial ATA		
	RAIDレベル	−	RAID0(出荷時)、1	RAID0、1+0、5(出荷時)
	データ記録容量*7	約908GB	約1817GB(RAID0)、約908GB(RAID1)	約3684GB(RAID0)、約1842GB(RAID1+0)、約2763GB(RAID5)
内蔵DVD/CDドライブ		DVD/CDドライブ×1(対応メディア:DVD-R、DVD+R、DVD-ROM、CD-ROM、CD-R、CD-RW)		
外部記憶装置		NSRE-S200/04を最大7台まで接続可能		
映像および音声入出力				
アナログカメラ入力	入力数	ビデオ入力×16、オーディオ入力×4	NSBK-A16(別売)にて対応可能	
	映像圧縮方式	MPEG-4*4		
	解像度	704×480*8、704×240、352×240		
	最大フレームレート*9	120fps:704×480時		
モニター出力1*10	HDMI出力	HDMI(タイプA)×1		
	アナログRGB出力	D-sub 15ピン×1(前面)またはD-sub 15ピン×1(背面)*11		
モニター出力2*10(ホットスポット専用)	HDMI出力	HDMI(タイプA)×1		
	アナログRGB出力	D-sub 15ピン×1(背面)*12		
音声ライン出力		ピンジャック(L/R)×1系統*13		
センサー入力/アラーム出力				
センサー入力		8チャンネルフォトカプラ(DC3.3〜24V、本体とは電気的に絶縁)		
アラーム出力		8チャンネルメカニカルリレー(最大DC24V/1A、本体とは電気的に絶縁)		
その他入出力				
ネットワークインターフェース		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T自動切換×4*14		
USB端子		USB2.0×3(前面)、USB2.0×3(背面)(キーボード/マウス接続用)		
シリアルインターフェース	UPS接続用	RS-232C:D-sub 9ピン(凸)×1		
	アナログPTZカメラ制御用	RS-232C:D-sub 9ピン(凸)×1、RS-422/485×1*15		
Serial Attached SCSI(SAS1.1)	外部記憶装置接続用	SFF-8088(mini-SAS 26ピン)×1		
一般				
外形寸法(幅×高さ×奥行)		430×87×417mm(突起部含まず)		
質量		約11.5kg	約12kg	約13.5kg
電源		AC100〜127V/200〜240V、50/60Hz(付属の電源コードはAC100V用です。)		
消費電力		約175W(最大350W)	約185W(最大350W)	約265W(最大350W)
動作温度		5〜40℃		
動作湿度		20〜80%(最大湿球温度30℃、結露のないこと)		
付属品*16		電源コード×1、フロントパネルキー×2、アナログカメラ入力用ケーブル×1、設置説明書×1、ファーストステップガイド×1、モニタリング画面操作ガイド×1、安全のために×1、保証書×1、保証シート×1、ゴム足×4	電源コード×1、フロントパネルキー×2、設置説明書×1、ファーストステップガイド×1、モニタリング画面操作ガイド×1、安全のために×1、保証書×1、保証シート×1、ゴム足×4	

*1 HD/メガピクセルカメラを接続した場合、NSR-1000シリーズの負荷がVGAタイプのカメラの約4倍になります。そのため、最大記録レートなどが低下する場合がありますのでご注意ください。
*2 ネットワークカメラのファームウェアを最新のものにバージョンアップしてお使いください。
*3 カメラがSNC-RX570N / RX550N / RX530N / RZ50N / DF85N / DF80N / DF50N / CS50Nで、映像記録方式にH.264を指定した場合は、カメラ側での動体検知機能およびデュアルストリーム機能は使用できませんのでご注意ください。
*4 MPEG-4 Iフレームのみの記録も可能です。
*5 カメラ16台接続、JPEG圧縮率は標準画質、映像表示なしの場合の値。映像表示ありの場合はNSR-1200/04 240fps、NSR-1100/02 120fps、NSR-1050H/01 120fpsになります。ハードディスク内のフラグメンテーションなどにより低下する場合があります。
*6 1GBを1000×1000×1000=10億バイトとして計算しています。
*7 1GBを1024×1024×1024=約10億7374万バイトとして計算しています。
*8 704×480ピクセル設定での動体撮影時にジャギー(周辺部のギザギザ)が発生する場合があります。
*9 全チャンネルの合計値。1チャンネルあたりの最大フレームレートは30fps(704×480時)。
*10 HDMI端子とアナログRGB端子の同時出力はできません。
*11 前面端子と背面端子の同時出力はできません。
*12 モニターの接続にはD-sub 15ピン全結線タイプのケーブルをご利用ください。
*13 カメラがモノラル音声対応の場合、左右同じ音声が出力されます。
*14 ポート1:ネットワークカメラ接続用、ポート2:コントローラー接続用、ポート3、ポート4はiSCSIによる容量拡張用(ポートの冗長化が可能)。容量拡張は弊社推奨機器をご利用ください。
*15 プロトコルはVISCAおよびPelco-Dをサポートしています。
*16 設定時にはキーボードおよびマウスが必要です。キーボード、マウスは付属していません。

拡張ストレージユニット

NSRE-S200/04の主な仕様

		NSRE-S200/04
記録部		
内蔵ハードディスクドライブ	物理容量*1	4TB(1TB×4)
	インターフェース	Serial ATA
	RAIDレベル	RAID5(固定)
	データ記録容量*2	約2793GB
入出力		
ネットワークインターフェース		100BASE-TX/10BASE-T自動切換×1(メンテナンス用)
シリアルインターフェース		RS-232C×1(メンテナンス用)
Serial Attached SCSI(SAS1.1)		SFF-8088(mini-SAS 26ピン):入力×1、出力×2
一般		
外形寸法(幅×高さ×奥行)		430×87×417mm(突起部含まず)
質量		約12kg
電源		AC100〜127V/200〜240V、50/60Hz(付属の電源コードはAC100V用です)
消費電力		約80W(最大350W)
動作温度		5〜40℃
動作湿度		20〜80%(最大湿球温度30℃、結露のないこと)
付属品		ミニSASケーブル(1m)×1、電源コード×1、フロントパネルキー×2、設置説明書×1、安全のために×1、保証書×1、保証シート×1、ゴム足×4

*1 1GBを1000×1000×1000=10億バイトとして計算しています。
*2 1GBを1024×1024×1024=約10億7374万バイトとして計算しています。

アナログ入力ボード

NSBK-A16の主な仕様

		NSBK-A16
映像および音声入出力		
アナログカメラ入力	入力数	ビデオ入力×16、オーディオ入力×4
	映像圧縮方式	MPEG-4*1
	解像度	704×480*2、704×240、352×240
	最大フレームレート*3	120fps:704×480時*2
一般		
外形寸法(ボード部:幅×高さ×奥行)		83×20×176mm(突起部含まず)
ケーブル長さ		約300mm
質量	ボード部	約72g
	ケーブル部	約235g
動作温度		5〜40℃
動作湿度		20〜80%(最大湿球温度30℃、結露のないこと)
付属品		アナログカメラ入力用ケーブル×1、設置説明書×1、保証書×1、保証シート×1

*1 MPEG-4 Iフレームのみの記録も可能です。
*2 704×480ピクセル設定での動体撮影時にジャギー(周辺部のギザギザ)が発生する場合があります。
*3 全チャンネルの合計値。1チャンネルあたりの最大フレームレートは30fps(704×480時)。

ネットワークカメラレコーディングソフトウェア

IMZ-NSシリーズの主な仕様

	本体	クライアントソフトウェア
映像圧縮方式	JPEG ／MPEG-4	
音声圧縮方式	G711 ／G726	
カメラ接続台数（本体1台あたり）	32台*1	–
本体1台へのクライアント接続数	10*2	–
レイアウト数	100	100
ユーザー数	100	100

*1 推奨値。1台のPCに対し複数のライセンスをインストールすることにより、32台以上のカメラを接続することも可能ですが、性能面から1台のPCでは32台以下での運用を推奨しています。
表示・記録性能はPCの能力に依存しますが、カメラ台数が増えると低下する場合があります。

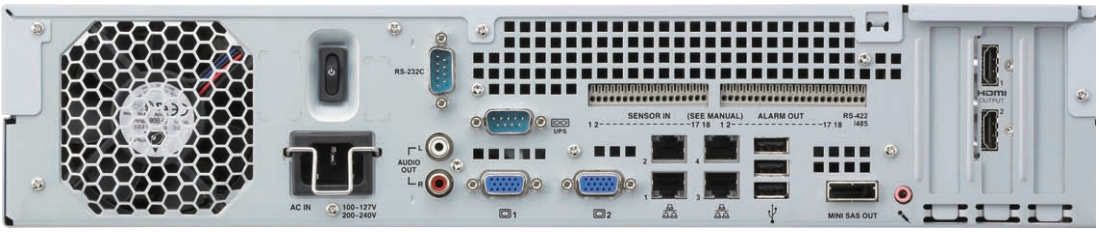
*2 推奨値。クライアントを10台以上接続することも可能ですが、性能面から10台以下での運用を推奨しています。
接続端末数が増えると性能が低下する場合があります。

ネットワークカメラレコーディングソフトウェア

IMZ-NSシリーズの動作条件

OS	*のついているものは 32 ビット版のみのサポートとなります。 **RealShot Manager Advanced - Server** Microsoft® Windows 7 Professional Microsoft® Windows 7 Enterprise Microsoft® Windows Vista® Business Service Pack 2* Microsoft® Windows Vista® Enterprise Service Pack 2* Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 3* Microsoft® Windows® Server 2003 Standard Service Pack 2* Microsoft® Windows® Server 2008 Standard Service Pack 2* Microsoft® Windows® Server 2008 R2 Standard **RealShot Manager Advanced - Client** Microsoft® Windows 7 Professional Microsoft® Windows 7 Enterprise Microsoft® Windows Vista® Business Service Pack 2* Microsoft® Windows Vista® Enterprise Service Pack 2* Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 3*
CPU	Intel Core 2 Duo 2GHz 以上 ※ Intel 以外の CPU には対応していません。
メモリー	1GB 以上 (2GB 以上を推奨)
ビデオカード	1024 × 768 ピクセル（16 ビットカラー）以上 ※ HD・メガピクセルカメラの高解像度映像を表示する場合は 1280 × 960 ピクセル以上の解像度が必要です。
ネットワークインターフェース	100BASE-TX 以上

フロントパネル内端子部



NSR-1200/04、NSR-1100/02の背面端子部

NSR-1050H/01の
背面端子部

別売周辺機器

拡張ストレージユニット
NSRE-S200/04
希望小売価格735,000円
（税抜価格700,000円）
4TBのHDD内蔵拡張ストレージユニット
データ記録容量約2793GB

リモートコントロールユニット
RM-NS1000
希望小売価格210,000円
（税抜価格200,000円）
NSR-1000シリーズおよび
IMZ-NSシリーズ専用のリモートコントロールユニット（USB接続タイプ）
※AC電源が必要です。（ACアダプター付属）
※IMZ-RSシリーズでは使えません。

アナログ入力ボード
NSBK-A16
希望小売価格126,000円
（税抜価格120,000円）
NSR-1200、NSR-1100用
16チャンネルアナログ入力ボード
※複数枚の同時使用はできません。

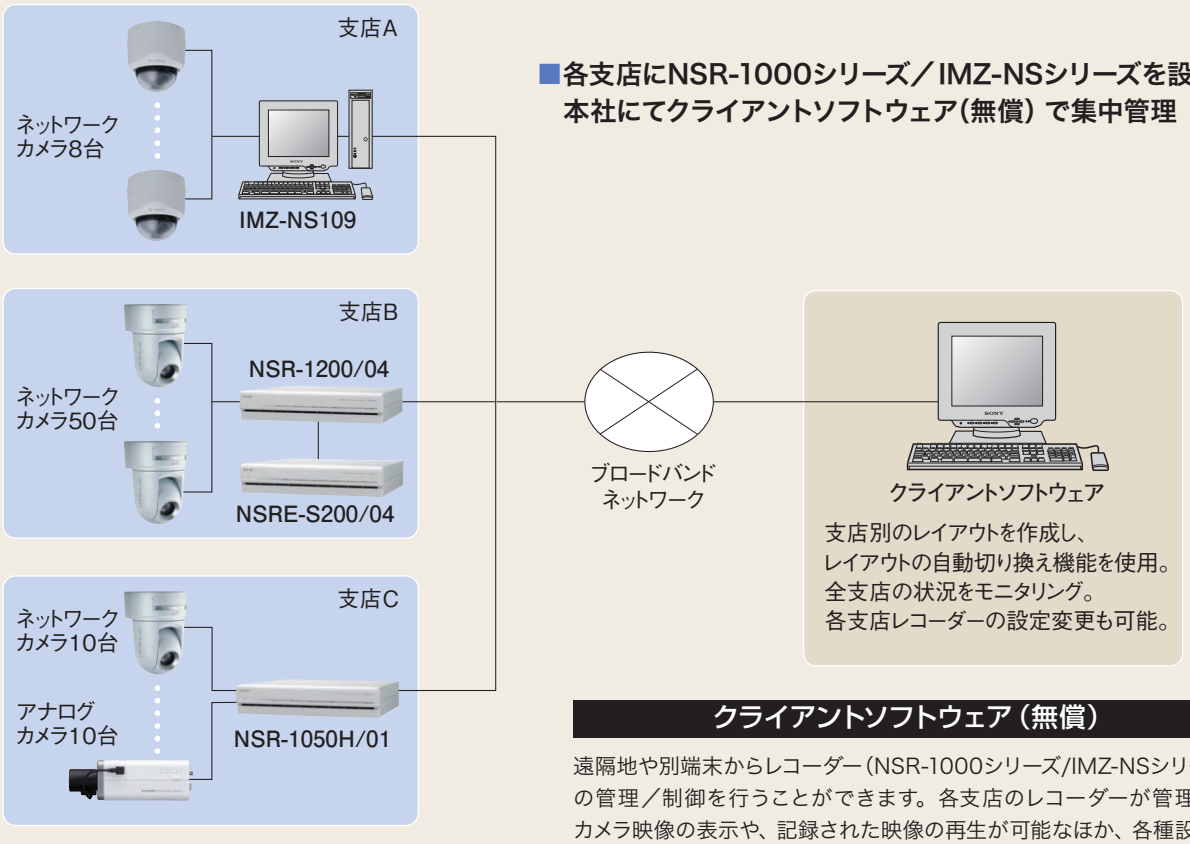
ラックマウントキット
NSR-RM1
希望小売価格42,000円
（税抜価格40,000円）
19インチラック用ラックマウントキット

RealShot Manager Lite（機能限定版：無償）のご案内

RealShot Manager Liteは、RealShot Manager Advancedの機能限定版で、最大9台までのカメラ映像をモニタリング・記録することが可能です。
RealShot Manager Liteは、下記ホームページよりダウンロードしてご利用いただきます。

IPビデオモニタリングのホームページ　sony.jp/snc/

システム構成例



■各支店にNSR-1000シリーズ／IMZ-NSシリーズを設置し、本社にてクライアントソフトウェア（無償）で集中管理

クライアントソフトウェア（無償）

遠隔地や別端末からレコーダー（NSR-1000シリーズ/IMZ-NSシリーズ）の管理／制御を行うことができます。各支店のレコーダーが管理するカメラ映像の表示や、記録された映像の再生が可能なほか、各種設定を変更することもできます。

※ カメラ映像はネットワークカメラから直接ではなく、各支店のレコーダーを経由して取得します。
※ NSR-50、NSR-100およびIMZ-RSシリーズとの接続および管理はできません。
※ 1台のネットワークカメラに対し、複数のNSR-1000シリーズ／IMZ-NSシリーズからアクセスすることはできませんのでご注意ください。

⚠ 安全に関する注意	商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

商品使用上の注意 ●NSR-1000シリーズ／IMZ-NSシリーズの不具合など何らかの原因で記録ができなかった場合、また、記録内容が破損、消滅した場合など、いかなる場合においても記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製などはいたしません。あらかじめご了承ください。●ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧されたり使われたりする可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。●ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。

カタログ上の注意 ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります。●モニターの映像はハメコミ合成です。●GUIは開発時点のものです。●“SONY”および“make.believe”はソニー株式会社の商標です。●“IPELA”および IPELA は、ソニー株式会社の商標です。●Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。●Intel、インテル、Intelロゴ、Intel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。●その他、記載されている各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません。

ソニービジネスソリューション サイト　www.sonybsc.com

本カタログは再生紙および環境に配慮した大豆インキを使用

※特定市場向け商品などソニービジネスソリューションサイトに掲載していない商品もあります

ソニー株式会社
ソニービジネスソリューション株式会社／〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18

掲載の業務用商品およびソリューションに関するお問い合わせは
業務用商品相談窓口
フリーダイヤル 0120-788-333

●携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 0466-31-2588
●FAX 0120-333-389
●受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日、および年末年始は除く）

2010.9
カタログ記載内容2010年9月現在

SM/HXOP-1 Printed in Japan. (84950028) R